

令和 5 年度 第 1 回
広尾町高齢者保健福祉計画・広尾町介護保険事業計画運営推進委員会会議録

開催日時 令和 5 年 1 0 月 5 日（木）午後 2 時～
開催場所 広尾町コミュニティセンター 2 階 大ホール
出席委員 軍司勝裕委員長、原田脩副委員長、高坂光則委員、田村久男委員、
武藤敏行委員、城山美津枝委員、藤井睦美委員、中川サエ委員 8 名出席
欠席委員 上野郁子委員
事務局 副町長、宝泉保健福祉課長、金石特別養護老人ホーム所長、
保坂健康管理センター長、村上地域包括支援センター長、
三浦健康管理センター次長、佐藤在宅支援係長、倉橋生活支援係長、
本多福祉係長、木本介護保険係長

～会 議 録～

司会：軍司委員長

1 委嘱状交付

所属団体の役員改選に伴い、副町長から新任委員へ委嘱状交付予定であったが、欠席のため、ご紹介のみ

2 委員長挨拶

3 副町長挨拶

4 副委員長選任

委員の中から副委員長に原田委員が選任された。

5 議題

（1）審議事項

- ・第 8 期広尾町高齢者保健福祉計画・広尾町介護保険事業計画（令和 4 年度）の実績について

保健福祉課職員より令和 4 年度の実績報告を議案資料に基づいて説明した。

出席委員からの意見・質問は次のとおり。

<中川委員>

4 ページの③介護予防普及啓発は、どのような内容で実施しているのか。

<村上地域包括支援センター長>

例えば、いきいき百歳体操参加者に、リハビリの関係については、病院の理学療法士、作業療法士の方が講師として、薬の関係については、薬剤師の方が講師として、介護予防に関しての知識を普及啓発するものです。

<中川委員>

一般の方にどのように通知しているのか。

<村上地域包括支援センター長>

老人クラブや高齢の方が集まる各団体に案内をしています。

<原田委員>

24 ページの通所型サービス（緩和型）ですが、先ほどの説明では事業者の方から見送るという話が合ったという説明でした。何か断る理由があったのでしょうか。

<木本介護保険係長>

※当日、原田委員の質問に対しまして、不明瞭な回答となってしまいました。大変申し訳ございませんでした。改めて、この議事録にて、再度ご回答させていただきます。

事業実施にあたり、町が事業者を指定する必要がある、事業者から事前に申請書を提出していただき、事業実施に向けての審査を慎重に行っていたところですが、当初の相談から指定まで時間を要したことで、事業者から見送る旨の連絡がありました。

（２）報告事項

- ・在宅介護実態調査の結果報告について
- ・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果報告について

木本介護保険係長から第9期計画策定のために国から示されている2件の調査を実施し、結果をまとめたこと。今後、この結果を基に分析を行い、本町に必要なサービスやサービス量を推計すること。特にニーズ調査については、国の地域包括ケア「見える化」システムに登録することにより、本町の地域分析が視覚的に把握することが可能となるもので、計画を策定するための資料とすることを説明した。

引き続き、在宅介護実態調査の概要を説明。村上地域包括支援センター長から介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の概要を説明した。

※軍司委員長からご質問がありました「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の概要」の表面の下から2行目「その他」については、「その他の地域での活動」のことで「ボランティアのグループ」、「スポーツ関係のグループやクラブ」、「趣味関係のグループ」、「老人クラブ」を指しております。修正した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果の概要」をお送りいたします。

6 その他

- ・第9期計画策定に向けての基本指針の見直しについて
- ・第9期広尾町高齢者保健福祉計画・広尾町介護保険事業計画策定スケジュールについて
木本介護保険係長が説明。

（委員から質問・意見なし）